

# 母子保健推進員の活動普及手づくり会誌



平成20年4月発行



## なめりかわ あゆみ 母子保健推進員だより

昨年10月、富山県民会館で、一日間におたり「いきいきとやま 第20回健康と長寿の祭典」が開催され、滑川市母子保健推進委員協議会が主催された。富山県知事厚生部門功労賞という栄えある賞を受けて参りました。

名譽あるこの賞状を手にして感じたことは、水きに渡り母子保健推進委員諸先輩の方々が、地域の母子保健の向上に貢献され、その功績が認められ、今回の受賞に繋がったものと感謝の気持ちでいっぱいでした。

『富山県知事厚生部門功労表彰を受けて』



☆ 富山県知事厚生部門功労表彰授与 ☆

私は、あなたの地区の  
母子保健推進員です。  
赤ちゃんや子育てのことについて  
相談や連絡する仕事をしています。  
どうぞよろしく。

氏名：  
連絡先：475-8011  
(市民健康センター)

この栄えある賞を著れとし、今後私達母子保健推進委員は「健全な母と子の育成」を合言葉に、地域の身近な相談役として母と子の健康づくりをめざし、一層母子保健活動の推進に努めて参りたいと思います。



母事例になるのさなや  
健康大事アコースツ  
キョウキともあれ、健や  
かに買ってお

「赤ちゃん訪問で、訪ったこと」  
助産師 吉備和子  
赤ちゃん用品の準備で「アムドベイス」です。  
「プッシュ」  
妊娠中、産後にフットタイプの物を選びましょう。前では平せるもの、ワイヤー入りはお乳を圧迫して良くありません。  
「お乳の清浄綿」  
必要ありません。消毒綿で拭くことは自然の自浄作用を損ねます。  
「搾乳器」  
原価として使わない方がいいです。手で優しく搾りましょう。  
「赤ちゃん用品」  
「赤ちゃんとベッドの場合はいいですが、畳の場合は入りません。母が同じ高さで寝ることが大切であり、また世話をすのに便利です。」  
「ドーナツ枕」  
頭の変形の予防にはなりません。枕はタオルで十分。枕敷やたたみかたで高さを調整し

「おしよこし」  
必要ありません。使用するはおむつがとれてから。  
「シムカロール」  
必要なしです。粉を吸い込むと体に良くありません。もし買う場合は固形のタイプ。  
「おしり用の拭き綿」  
便の時はお湯で濡らして使しましょう。  
「夏冬の肌着」  
夏冬通して準備しましょう。  
「ベビー服」  
持たないもの、袖は太め、足が袋になっていないものを。  
「絵を見て、語りかけ」  
☆絵を見て、語りかけ奉仕な時間が親子のきずなをそだてます。  
☆親子のコミュニケーションを豊かに育ててくれる大事な文化財のひとつ。  
赤ちゃんのかわいい表情や反応もたつぷりと楽しみましょう！

ママと赤ちゃんのふれあい会より  
「第15号「あゆみ」の思い」  
金谷 潤子  
滑川市母子保健推進員だより「あゆみ」が、今回で第15号を迎えます。  
この節目に、富山県知事より「厚生部門功労表彰」を頂き、本号にお願いいたします。一層、推進員と健康センターとのチームワークの賜物だと思います。

この、第一回発行の「あゆみ」の創刊時に、子供をおんじて、推進員を交えて受けて、私の写真を載せて頂きました。  
第3号のこの子は、もう中学3年生となり、月日の早さを感じたり、懐かしんだりしています。  
「地域にねぞう、母子保健、未来の子を育てよう。私達の手で、」を合言葉に活動してきたボランティアメンバー。私が、子育て、仕事、介護などなかなか活動できなかった時期もありながら、長く今日まで続けられたのも、メンバーとセンターの皆様のおかげです。  
この「感謝」を、少しずつ活動の中でお返しできればと思っています。

編集後記  
金谷さんの赤ちゃんと共に、今回で、「あゆみ」も15歳になりました。  
少しでも、皆様に読んでもらえるような、紙面作りをしていきます。(野尻 記)

編集委員  
吉備和子 野尻紀子  
金谷潤子